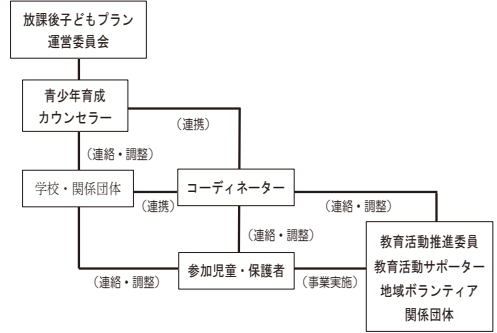


地域の方々との協働で放課後の子供たちの安心・安全な居場所作り

山梨県富士吉田市	● 活動名	● 関係する学校名
	わくわく子ども教室	富士吉田市立富士小学校、富士吉田市立下吉田第一小学校、富士吉田市立吉田西小学校

開始年度	平成 20 年度	学級数	16 学級	生徒数	316 人
放課後児童クラブとの連携					
一体型	● 連携型	(連携状況) ■毎回 □定期的に □イベントがある時 □活動場所を共有 (共有の活動場所) 教室、校庭等	連携なし	子供の参加人数	平均人数 20 人
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	実施場所	施設名：小学校 実施場所：教室、校庭等
ボランティアの数	登録人数 3 人	属性	大学生、地域住民		学習活動の有無 有
参考 URL	http://web.fujinet.ed.jp/forms/info/info.aspx?info_id=326				

● 体制図



● 連絡先 富士吉田市教育委員会 生涯学習課 ☎ 0555-22-1111

● 活動の概要・経緯
子供たちの安心・安全な居場所作り、また、地域の方々の参画を得て子供たちと共に勉強やスポーツ・文化活動を実施するため、富士小学校において平成 20 年度よりわくわく子ども教室を開設した。その後、平成 24 年度から下吉田第一小学校、平成 28 年度から吉田西小学校において開設。教室の推進、また目的達成のため、学校、行政、社会教育、児童福祉、児童クラブ関係者から成る放課後子どもプラン運営委員会を設置している。
各学校の協力より、空き教室や校庭等の施設を利用し、地域の方々や大学生が教育活動サポーターとして参画を得て、各学校において週 2 日、下校後から 17 時まで活動している。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

○ 普段の活動内容

空き教室において子供たちに宿題をやる時間を設け、教育活動サポーターによる学習支援を行っている。その後に遊びの時間を設け、子供のやりたいことを優先し、野球やサッカー、ドッチボール、長縄、一輪車等を行っている。また、教室に残り、工作やトランプ、卓球等を行うこともできる。

○ 特別教室

月に一度、土曜日に特別教室を開催し、普段の教室では行うことのできない親子参加型のイベントを企画している。希望する児童クラブの子供も一緒に参加可能としている。平成 28 年度は、流しそうめん、うどんづくり、すいか割り、山登り、昆虫採集、化石採集、市内の高校の茶道部による茶道教室、折り紙教室、焼き芋大会、理科工作などを行った。教室を開設している 3 校が一緒に行っているため、学校を超えた交流ができ、新しい交流関係を築くことができている。

【実施にあたっての工夫】

- ・ 学校側との連携を重視し、毎回教室終了後に教室責任者と学校の先生で話し合いの時間を設け、子供の普段の行動の様子等の情報交換を行っている。また、保護者とも、子供を迎えにきたときを利用し、変わったことや保護者からの要望を聞くといった信頼関係の構築を図っている。
- ・ できるだけ多くの子供に参加してもらえるように、PTA 総会において保護者への説明会や、学校を通じて全校児童に対してチラシの配布を行っている。また、市の FB で定期的に活動内容を周知している。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・ 平成 28 年度に実施したアンケートにおいて 80% 以上の子供が「また来たい」、「新しい友達ができた」などの意見を得た。そのため、子供や保護者同士の口コミにより参加人数は増加し、多くの子供たちの放課後の居場所確保ができている。
- ・ 保護者からも放課後に友達と遊ぶ機会や親子参加可の特別教室に参加し親子の思い出や他の小学校の保護者との交流ができたといった好評の声をいただいている。
- ・ 教育活動サポーターとして活動している中には、教員を目指している学生が大半を占め、子供たちとの交流の経験できる機会を作れている。



普段の教室の様子



特別教室
(流しそうめん)の様子

ポイント

通常の放課後子供教室と土曜日の特別教室とがミックスされた展開が非常に素晴らしいです。特別教室で親子を巻き込み、また他校と合同で行うことで、縦横への広がりを持たせている点も感心しました。